



2026年6月3日
株式会社 JR 東日本スマートロジスティクス
東日本旅客鉄道株式会社

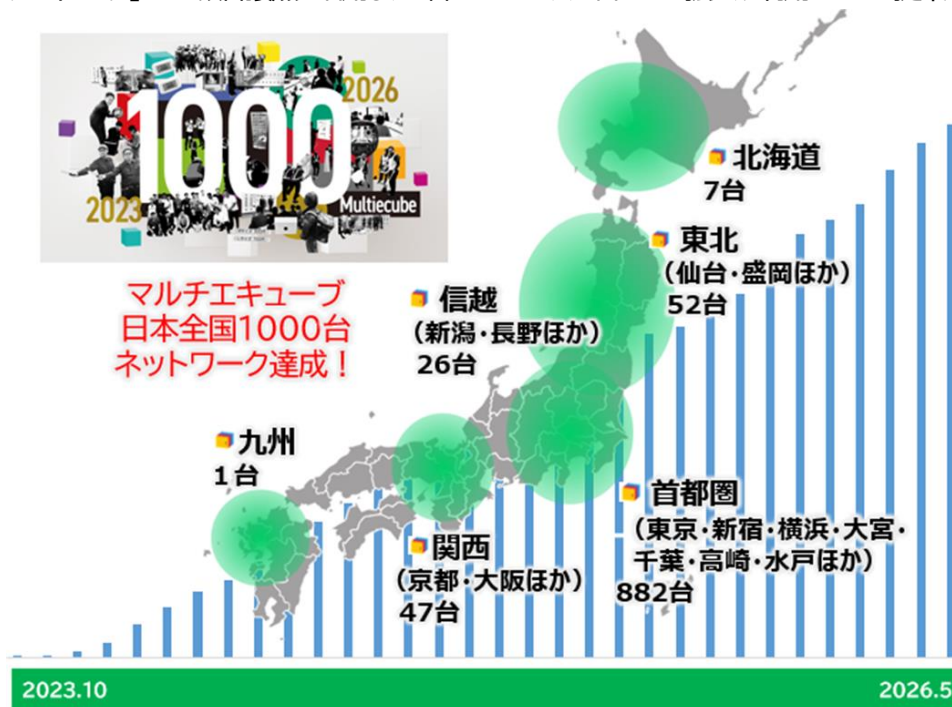
多機能ロッカー「マルチキューブ」1,000 台ネットワーク達成！

- JR東日本グループはJR東日本グループ経営ビジョン「勇翔2034」に掲げる「日常生活における時間価値を高めるサービス」の実現を加速させるべく、ロッカーの多機能化と駅の物流拠点化を推進しています。
- 株式会社JR東日本スマートロジスティクスは、2023年10月より「一台4役」の機能（予約・預入・受取・発送）を有する多機能ロッカー「マルチキューブ」の開発・設置を進めております。設置エリアをJRエキナカ・エキソト問わず日本全国にネットワークを拡大しており、この度、2026年5月28日に1,000台を突破いたしました。
- 「マルチキューブ」は今後も拠点拡大やサービス拡充を進め、2030年度の2,000台展開を目指します。今後は各企業さまとの連携を強化し、商品・サービスをスマートにどこでも提供できる世界を実現していくことで、お客さまの時間価値を高め、ヒト起点での「ライフスタイル・トランスフォーメーション（LX）」の具現化を目指すとともに、物流・配送事業における社会課題の解決および手ぶら観光の推進にも貢献していきます。

1. マルチキューブの展開について

「マルチキューブ」は2023年10月のサービス開始以来、ネットワークの拡大に取り組み、2026年5月28日に1,000台を達成いたしました。設置拡大やサービスの拡充だけでなく、あわせて防滴・低段・ワイドサイズ・エコミーモデルなどの新規機体開発や、カメラ設置やサイズアップの導入など機能改修を進めてきました。また2024年10月に開始したマルチキューブWEB会員数は25万人を突破し、通常の預入だけでなく、ロッカーの事前予約・受取・発送サービスにおいても多くのお客さまにご利用いただいています。受取・発送サービスは430箇所以上でご利用が可能となっており、件数は月2.5万件を超えています。また指定住所やホテルだけでなく空港への当日配送を開始するなどさらにサービスやエリア、展開箇所を広げています。

これからも「マルチキューブ」という顧客接点を活用し、お客さまのニーズに合わせた拡大や利用シーンの提案を進めていきます。



2. 今後目指すこと

「マルチキューブ」は今後も拠点拡大やサービス拡充を進め、2030年度2,000台展開を目指します。今後は各企業さまとの連携を強化し、日本全国あらゆるロッカーにおいて商品・サービスをスマートにどこでも提供できる世界を実現してまいります。これによりお客さまの時間価値を高めるとともに、ヒト起点での「ライフスタイル・トランスフォーメーション（LX）」の具現化を目指すとともに、物流・配送事業における社会課題の解決および手ぶら観光の推進にも貢献していきます。

【参考：多機能ロッカー「マルチキューブ」について】

1. 機能概要

マルチキューブでは「予約」「預入」「受取」「発送」の4つの機能を一台でご利用いただけます。目的に応じロッカーを使い分けいただく必要がなくなり、お客さまの身近な駅のマルチキューブ一台でシームレスなご利用が可能です。

また、お客さまの操作時を除いて、扉は常時施錠しているため、お客さまには安心・安全にロッカーをご利用いただけます。



マルチキューブ外観(イメージ)

2. マルチキューブ WEB サイトと発送サービス

マルチキューブ WEB サイトはダウンロード不要の WEB サービスです。空きロッカーの検索ができるほか、利用料に加えて予約料（500 円）をお支払いいただくことでロッカーの予約が可能です。月額 500 円をお支払いいただければ、予約料が 1 ヶ月間不要となるプレミアム会員制度もあります。

また、マルチキューブ WEB サイトにてご予約いただき、対象のロッカーに荷物を預け入れていただくことで、ご自宅等の指定住所へお届けするサービス、ご宿泊先のホテルに当日中にお届けするサービスもご利用いただけます。

※対象は一部マルチキューブとなります。

WEB サイト：<https://multicube.com>

マルチキューブ WEB サイト 特徴



ロッカー検索・予約

WEB サイトからマルチキューブを検索・事前予約することができます。
※予約には予約料がかかります。



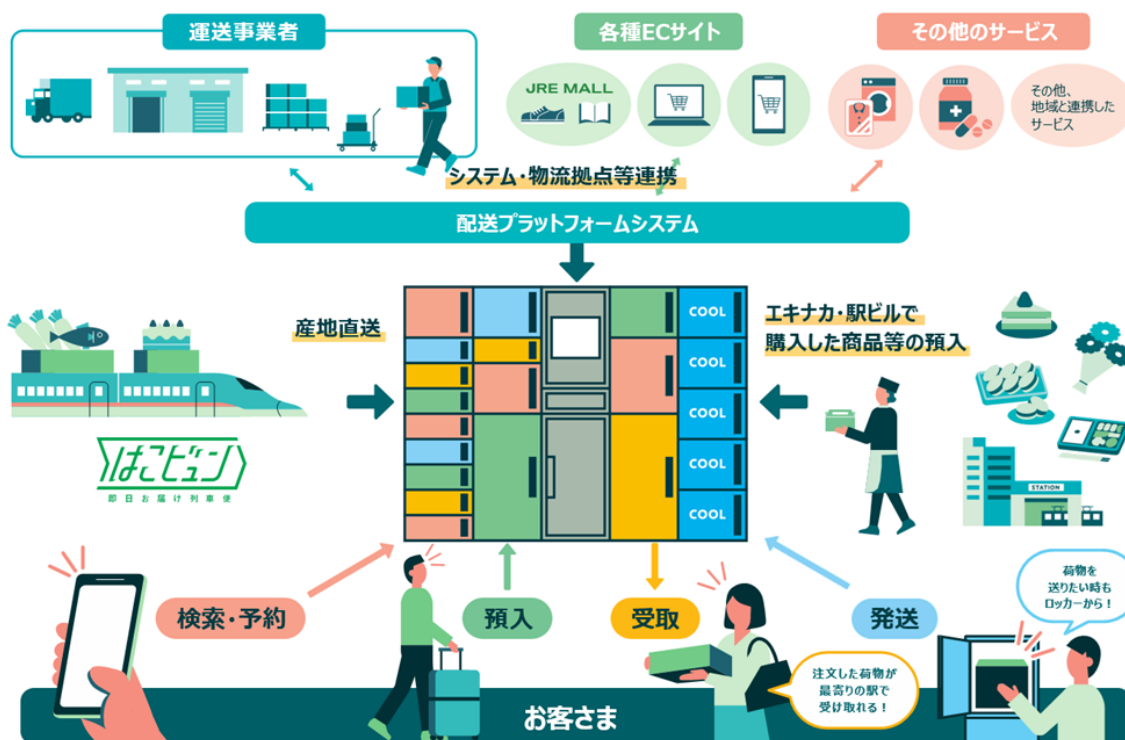
プレミアム会員

月額 500 円をお支払いいただくと予約料無料などの特典を受けられるお得な会員プランです。



マルチキューブ WEB サイト 画面イメージ

【参考：マルチエキュープの導入と実現しているサービスについて】



マルチエキュープは「預入・予約・受取・発送」という多彩な機能をスマートにご活用いただけるほか、運送業や EC サイト運営などの事業者の方々には商品やサービスを提供する配送プラットフォームとしてもご活用いただけます。一台 4 役に関連して展開している主な連携サービスは以下のとおりです。

◆薬の受取サービス 上野駅をはじめ、山手線 29 駅（大塚駅除く）において、処方箋薬を受取りできるサービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20260115_ho01/
https://www.jre-sl.co.jp/news/20240105_ho01/

◆「PUDO ステーション」の受取・発送機能を導入し、運送会社の宅配物等が受取・発送できるサービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20250228_ho01/
https://www.jre-sl.co.jp/news/20240627_ho01/
https://www.jre-sl.co.jp/news/20240529_ho01/

◆佐川急便株式会社と連携したマルチエキュープを活用した物流サービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20260130_ho01/

◆手荷物預かり事業者と連携したサービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20251113_ho01/

◆インバウンド旅行者を対象とした手荷物預かり事業者と連携したサービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20260413_ho01/

◆東京駅の冷蔵ロッカーを活用し、食物アレルギー対応のお弁当の受取サービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20250624_ho01/

◆専用 EC「駅チヨク便」で注文した商品をロッカーで受け取れるサービス
https://www.jre-sl.co.jp/news/20250627_ho01/

◆押し活やビジネスグッズなど駅で借りて駅で返すレンタルサービス
https://www.jreast.co.jp/press/2024/20250310_ho01.pdf

このほか、JRE MALL オーダーで申し込みいただいた「のもの」商品等をマルチエキュープで受取れるサービスをはじめ、ご利用いただけるサービスは更に広がっております。